若い技能工の育成を！
輝く未来へ
協同組合

東夕煉協報

第２６６号
発行所
東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
発行人　瀧山有二
編集人　広報部
東京都新宿区市谷田町2-29
こくほ21・5F（〒162-0843）
☎03（5225）6466 FAX03（5225）6477

令和４年度第１回、第２回理事・支部長合同会議を開催

第１回理事・支部長合同会議

第1回合同会議は、7月14日（木）に開催された。この日、組合事務所がある「国保会館（こくほ21）」5階の空調設備の故障により、組合会議室を使用できず2階の休憩室を借りての開催となった。（以下、敬称省略）

【出席者】

「理事」瀧山、上島、葭原、堀越、山下、戸村、伊藤「支部長」矢部、加藤、中川（修）

理事長挨拶

「コロナ禍のため延期となっていた理事・支部長合同会議がやっと開催出来ました。6月の総会は出席者を絞っての開催となりましたが、東京都への報告も無事済ますことができました。令和3年度の決算では法人税分が赤字となってしまいました。次期は黒字にしたいと思っていますが、組合の収入源の1つである保険の代行手数料の一部60万円程が、令和5年度より減ることが決まっています。理由は、保険組合本部の基幹システムが従来のシステムからマイナンバー対応の新システムに移行することに伴い、これまで一部支部に委託されていた、被保険者証交付の電算委託が終了することによるものです。これを踏まえて今後予算編成を考えなくてはなりません。皆様のご賛同をお願い致します。

本部よりの報告と提案（瀧山）

組合事務所が入居している「国保会館」5階の空調が7月1日から故障しており、また、会館の照明設備、空調設備の改修工事と重なり当面冷房の利用が出来ないことから、その間事務局の「休業」または「リモート」などの手段を検討したいと思います。

経費削減の一環として、事務所を移転し、現在の賃借料の大幅な削減（半分）を計画しています。移転先は4階、スペースは現在の半分ほどになる予定です。

4階への引っ越しは12月7日以降の見込で、その際、理事・支部長の皆様にお手伝いをお願いします。

当組合の記念誌「50年のあゆみ」がかなり残っているので、希望者には進呈します。

事業部よりの報告と提案

経理・総務部　年間予定表を配布、次回理事・支部長合同会議は11月10日（木）に開催予定です。

厚生・組織部　9月にボーリング大会の企画をしています。第92回東夕協親善ゴルフ大会を11月11日（金）～12日（土）、1泊で検討しています。

一人親方特別加入保険の件で、現状、保険分類で2種の分類に入っています。もう一つ上の1種の保険で、中小企業主保険があり、同じ保証で年間2000円ほど安くなる保険があります。もう少し詳しく調べて報告します。

事業・広報部　東夕煉協報7月号に役員の暑中見舞い名刺広告を掲載します。掲載料10，000円のご協力をお願いします。

支部よりの報告と提案

豊島支部　6月16日（木）、「成光苑」にて支部会を開催しました。今月は7月15日（金）に開催する予定です。組合員が何か有利になるようなメリットになるような情報の提供をお願いします。

練馬支部　6月15日（水）「鳥忠」にて支部会を開催しました。8月5日（金）納涼会を開催する予定です。

以上、本部、各事業部、支部からの報告・提案が終了し、第1回理事・支部長合同会議を閉会しました。

第２回理事・支部長合同会議

第2回合同会議は、9月15日（木）に開催された。この日も、改修工事のため組合事務所がある「こくほ21」5階の空調が使用できず2階の休憩室を借りての開催となった。（以下、敬称省略）

理事長挨拶

「本日はお忙しい中、合同会議にご出席いただき誠にありがとうございます。ご覧のとおり当会館の改修工事のため、組合事務所の冷房が使えませんので前回会議同様、2階休憩室での開催になりました。また、前回会議でもご説明しましたが、12月に事務所の移転とそれに伴う引っ越しを予定していますのでこの後、再度ご報告させていただきますのでよろしくお願い致します。」

本部よりの報告と提案

10月13日(木)～26日(水)まで、組合事務所がある国保会館5階の改修工事が行われるため、5階への立ち入りが出来なくなります。その間、事務局の業務を休業する旨の案内を出すことにしました。

事務所の移転に伴い、事務所スペースが現在の半分程度になることから、ロッカー等一部の物品を廃棄処分しますのでご了承下さい。

当組合の記念誌「50年のあゆみ」がまだ残っています。ほしい人がいましたら是非お持ち帰り下さい。

繰り返しになりますが、12月の組合事務所の引っ越しの際、理事・支部役員の皆さんはお手伝いをよろしくお願いします。

事業部よりの報告と提案

厚生・組織部　山下部長より第2回東夕協親善ボウリング大会の実施説明。9月21日（水）18時30分より池袋「ラウンドワン」で開催予定です。組合員、商社・メーカー25名が参加予定、ワンドリンク、スナック付きです。

資材・技術部　澄川部長より資材購入ありがとうございます。これから忙しくなると思いますので購入の促進をお願い致します。

事業・広報部　伊藤部長より「東夕煉協報10月号」掲載の事業部長報告と支部だよりの原稿の締め切りは9月20日です。資格の取れる講習会を計画したいと検討中です。

支部よりの報告と提案

豊島支部　9月13日（火）、成光苑にて支部会を開催しました。東栄工業さんが入会されましたが、会費が本部扱いになっているようなので、入金額を調べてもらい今後の入金管理は豊島支部にて行いたいと思います。

練馬・板橋支部　9月20日（火）、鳥忠にて支部会を開催予定です。

品川・太田支部　7月21日（木）川崎の五臓六腑で支部会を開催しました。次回は11月の中頃に開催予定です。その他　第60回技能五輪及び令和5年1月20日（金）開催予定の賀詞交歓会について報告。

以上、予定の議事が全て終了し、第2回理事・支部長合同会議は閉会となりました。

第60回技能五輪全国大会

幕張メッセを主会場に2年ぶり有観客で開催

共立タイル㈱から1名が出場

第60回技能五輪全国大会が11月4日（金）から7日（月）の日程で、千葉県幕張メッセを主会場に開催される。昨年、東京ビッグサイトを主会場に27年ぶりに東京都で開催された第59回大会は、58回大会に続きコロナ禍の影響により残念ながら無観客での開催になったが、今回、2年ぶりに有観客で開催される。当組合関係者では日夕煉会長推薦で1名の若者が出場する。㈱共立タイルの都留拓人（つる　ひろと）君だ。今回が初出場となる。

㈱共立タイルからの出場は第53回大会から8大会連続で10人目、昨年の58回大会では2名が入賞、通算でこれまでに5人が入賞を果たしている。

タイル張り競技には他に、日夕煉会長推薦で4名、全夕協会長推薦で2名、都道府県推薦で2名（計9名）が出場する。経験者は1名（ものつくり大学2年・埼玉県）でその他は皆初出場だ。昨今タイル張り競技で話題を集めてきた女子の参加は、今回、残念ながら無い。

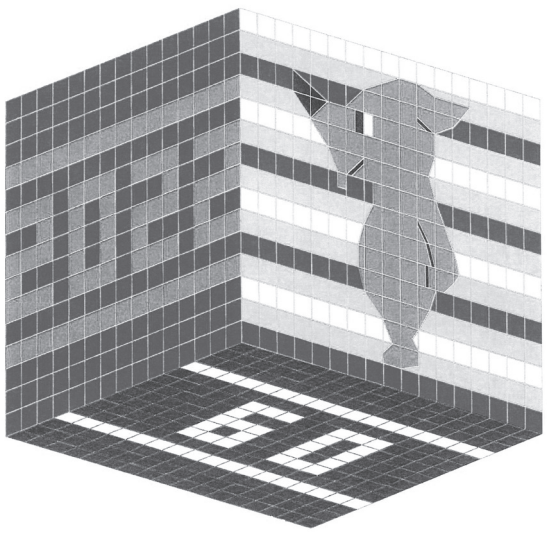
競技課題は9月に公表された。今年の競技課題の図柄は、同じく千葉県で開催された53回大会でも使用された、千葉県のマスコットキャラクター「チーバ君」となっており、その他、壁・床ともに53回大会の課題から若干修正が加えられている。競技時間は例年通り、標準時間9時間30分、打切時間10時間30分。他に注意事項及び仕様も例年通りとなっている。ただし、今大会から採点基準が大幅に変更され、従来の減点方式から加点方式に変更されている。これにより、完成作品の採点結果も大きく影響が出ることが予想される。加点方式による審査は今回が初となる事からどのような結果が出るか興味深い。

都留君は大会本番に向けて仕事の合間を見て練習に励んできた。近年、技能五輪タイル張り競技に出場する選手は、忙しい業務の合間を縫ってしっかりと練習に打ち込み、相対的に競技レベルが上がっており、誰が入賞してもおかしくない。採点基準の変更で多少の違いが出るかもしれないが、今大会の出場者はほとんどが初陣であり、都留君にも充分に入賞のチャンスがあると思われる。都留君の頑張りに期待したい。

今大会にも、瀧山理事長が競技委員として参加。他に当組合から補佐員として相田　誠氏が参加する。

組合員の皆様の声援をお願いしたい。

第６０回技能五輪全国大会『タイル張り』職種競技課題



千葉県PRマスコットキャラクター　チーバくん
千葉県許諾　第A1189-2号

快適な空間づくりのための
システムとサービスの提供
街の顔、家の顔を美しく整え
街のこころ、家のこころを
温かく伝えます
アベルコ
■本社
東京都足立区鹿浜3-3-3　〒123-8509
TEL 03-3853-3391㈹　FAX 03-3853-3460
■東京TS支店
■横浜TS営業所
■東京支店
■東京建材支店
■南東京支店
■南東京支店
■調布営業所
■西東京支店
■練馬営業所
■東京サッシ支店
■東京住設支店
■東京東営業所
■東京LIVE支店
■神奈川支店
■相模原営業所
■湘南営業所
■千葉支店
■つくば営業所
■千葉中央支店
■千葉西支店
■水戸支店
■埼玉支店
■埼玉西営業所
■群馬支店
■栃木支店
■郡山支店
■大阪支店

若手職人の育成教育と技能五輪

共立タイル㈱代表取締役会長　上島康秀

少子高齢化や人口減少による働き手の減少は、人手不足として大きな問題になっています。そして、全産業の中でも建設業は特に人手不足が深刻であるといわれており、国土交通省の資料によると2025年（令和7年）には、建設業界での働き手が90万人不足するといわれています。全産業で若手人材の採用が難しくなる中、建設業はどう切り抜けるべきか真剣に考えなければなりません。私たちタイル業界もしかりです。

当社が若手社員技能工の採用に踏み切ったのは平成22年です。当時、当社で働いている職方の平均年齢は55才でした。集団就職で出てきた「金の卵」と言われた人達の多くが現役を引退し、業界の働き手の中心は50代60代という現状、あと10年もしたら働き手がいなくなってしまいます。であれば自前で育てるほかありません。そこで東京都の高校及び地方の工業高校を回って「タイル張り職人見習い」の募集を始めようと思ったのが始まりです。

先ずはハローワークに高校生の採用についてのレクチャーを受けに行き、求人票の書き方から内容についての手ほどきを受け、条件面の提示等社内で会議を重ね、求人票が出来たのが平成22年の春のことでした。

この年の求人で長崎県から1名（S君）の応募がありました。新卒を象としたタイル見習い工の求人に踏み切ったものの、こちらも初めての経験で、私自身、面接試験の時にどのような事を話し、そして質問し、どのような会話を進めていけばよいのか手探り状態で面接を行ったことを覚えています。

翌年の平成23年3月に卒業し、4月に当社に入社したS君ですが、この原石をいかに磨き込み輝かせるかがこれからの大きな課題であり、会社としての責任です。

私はその育成プログラムとして、タイルの知識や施工技術の基礎教育を受けさせるため、入社後、INAX建築技術専門校で約半年間学ばせ、その後社で教育するシステムをいわゆるOJT教育を取り入れました。入社3年目以降に2級技能士、7年目以降に1級技能士に合格することを目標とします。1級技能士に合格すれば一人前の職人さんです。つまり見習い技能工からいっぱしの職人さんになります。

タイル職人を目指し入職して3年から5年目の若者たちは、自分がどれだけタイル職人として通用するのか、現在の自分の実力はどのような立ち位置にいるのか、このまま進んで大丈夫なのかといろいろ考え悩む時期です。

そこで注目したのが技能五輪です。技能五輪全国大会には技能者の育成において3つの大きな役割があるといわれています。企業や学校における高度人材の育成、技能者自身が自分を知り成長する機会、日本の技能者育成における育成手法の共有と進化という役割です。

まず、高度人材の育成についてです。例えば、企業に所属する技能五輪選手は一般的に、高卒で入社して2～3年間選手を経験したあと選手を卒業し、現場に配属されます。配属先の多くは最先端の技術開発や試作を行う部署で、こういった部署では、未知の問題や目まぐるしく変化する環境に対応するため、常に新しい視点や工夫が求められます。技能五輪は、毎年課題の難易度が上がっており、同じやり方では通用しないため、選手は常に新しい視点を取り入れ、工夫する力が伸ばされます。これらの能力は、現場においても高く評価されています。

次に、技能者自身にとっても、技能五輪全国大会は自分を知り成長する機会となります。通常は、同じ仕事をする他社の人と実力を比較する機会はあまりありませんが、技能五輪では年に一回、全員が同じ場所で同じ競技課題、制限時間の中、競い合います。そのため自分の相対的な立ち位置を客観的に把握することができます。そして自分が優れている点や改善が必要な点を知ることができ（またはは突き付けられ、成長へのヒントがつかめたり、自信が持てたりします。

こうした技能五輪が持つ役割は、私たちのタイル工事業界のしては当社の人材育成にも大いに活用できるものだと強く感じました。若手技能工育成のために「技能五輪で成果を上げる」という共通の目標を立てたとした、教育訓練の手法を取り入れることにより、当社の教育の成果も大いに向上すると確信した次第です。

そして、タイル張り見習いとして採用し、入社してきた若者を技能五輪にチャレンジさせることにしたわけです。

当社は、第53回千葉大会から昨年の第59回大会までを客観的に把握することが毎年選手を送り出していますが、光栄にもそのうち5人が入賞しました。初参加の第53回千葉大会に出場したのは当社が初めて採用したのヒントがつかめたり、自信が持てたりします。

こうした技能五輪が持つ役割は、私たちのタイル工事業界のしては当社の人材育成にも大いに活用できるものだと強く感じました。若手技能工育成のために「技能五輪で成果を上げる」という共通の目標を立てたとした、教育訓練の手法を取り入れることにより、当社の教育の成果も大いに向上すると確信した次第です。

第57回愛知大会では東京都出身のA君が出場しましたが入賞ならず、第58回愛知大会では青森県出身のG君が出場やはり入賞ならずでした。

しかし、第59回東京大会出場にあたり前回前々回出場の2名から、是非リベンジさせて欲しいとの申し出がありこの2名を出場させました。結果は見事2人とも入賞を果たしてくれました。

技能五輪のタイル張り競技は2日間で行われます。初日は、課題にあわせて作図から切り物の切断加工と段取り工程を経て壁のタイル張りへと進みます。いかに課題の寸法通り、精度よくきれいに張れるかが問われます。

続いて壁の化粧目地施工後に本日のメインイベントの床タイル下地作りとなります。このころになると体力的にきつくなります。砂とセメントと水を練り合わせバサモルを作るのですが、顔を真っ赤にして鍬を振り、いかに早く練り混ぜるかが時間短縮の鍵となります。

そして一時間ぜったい必死です。

そして練り混ぜたバサモルを木鏝で敷き詰めてゆきます。体力的にきつい中ですが息をとととのえ、全神経を鏝先に集中し慣らしてゆき、定規ずりを行って平らにならし、さらに全神経を鏝先に集中して仕上げてゆきます。下地の精度が仕上がりに直結する為、ここをおろそかにすると次の日に痛い目を見る事となりますので注意が必要となります。

これで初日の作業終了です。「本日の作業を終了してください」のアナウンスに各選手とも、やり切った感が表情に表れその場に座り込む子やふらついている選手を見かけます。見ている私達も良く頑張ったと拍手を送ります。すると応援した人たちに有難うございましたと選手たちが挨拶をかえすのですが、その瞬間眼がしらにウルウルと熱いものがこみあげてくるのは私だけではないと思います。○○元首相ではありませんが「感動した」となるわけです。

2日目の競技は、初日に作成した下地に床タイルを張る作業となります。セメントペーストを下地に塗り付けタイルを張る位置を確認し、微調整を行いながらしっかりと叩き抑えて密着させます。ここでタイルが水平に張られているか確認します。

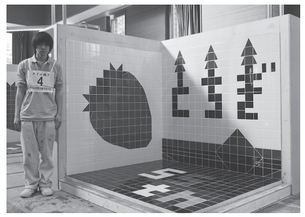
最後の工程になりますが目地詰めを行い綺麗にスポンジでふき取って仕上げます。これで清掃したら完成です。2日間で苦労様でしたとなるわけです。選手諸君は他の選手の出来栄えを見て、ああだ、こうだと思うように予想以上の成果をもたらしてくれました。

今回、東夕協の広報紙である「東夕煉協報266号」に、人材育成と技能五輪というテーマで原稿を書いてほしいと事務局サイドから依頼があり、技能五輪を活用した当社の取組を書かせていただきました。とりとめのない内容で大変恐縮ですが、明日のタイル業界を思うとき、やはり若年技能工の育成は喫緊の課題であると思います。東夕協の皆さん、出来ましたら皆さんにも若い職人さんにこのような経験を積ませてあげてください。少子高齢化の現在、次の世代を担う人たちをどんどん作って行こうではありませんか。育てて行こうではありませんか。

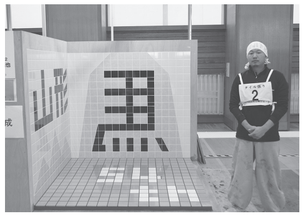
今年第60回技能五輪全国大会が千葉県幕張メッセで2年ぶりに有観客で開催されます。タイル張り競技には9名が出場することになっています。当然当社からも1名参加します。是非とも応援に足を運んでいただければ幸いです。

最後に、常日頃技能五輪開催にご尽力をいただいている関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

５３回大会・下谷選手

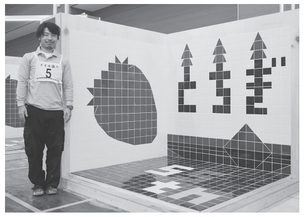


５５回大会・藤澤選手

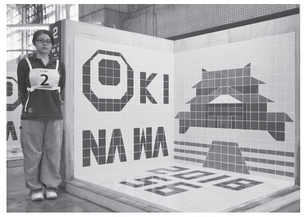


５４回大会・疋田選手

５６回大会・黒坂選手



５５回大会・安藤選手



５６回大会・蕪木選手

第５７回大会・安西選手

消費税　事業者の方へ

令和５年10月
インボイス制度が始まります！

制度開始時に
インボイス発行事業者となるためには、
原則、令和５年３月31日までに
登録申請が必要です！

● インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。

● 免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。

● 登録を受けるかどうかは事業者の方の任意です。登録にあたっては、取引先との調整やシステムの整備が必要となることもあるため、お早目のご準備をおすすめします。

● 登録を受けると「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」で登録番号や氏名又は名称等の情報が公表されます。

登録申請手続は、e-Taxをご利用ください！

☑ e-Taxで登録申請手続を行っていただくと、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます！

☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます！電子データで受け取れば紛失のリスクがありません！

個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

国税庁（法人番号 7000012050002）　（令和４年８月）

～ みんなで守る適正取引 ～

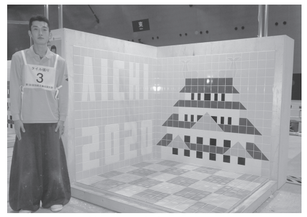
労務費・法定福利費は、適正に見積もっていますか？

契約総額で見積りを作らせていませんか？

令和４年度 10・11・12月は
建設業取引適正化推進期間です

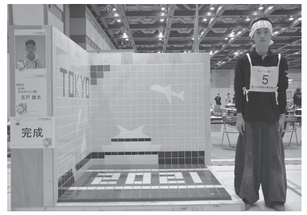
国土交通省及び都道府県では、建設業取引適正化推進期間に建設業法令遵守など、建設業取引の適正化に関する講習会を各地で開催します。詳しくはホームページからご確認ください。
建設業取引適正化推進期間　検索

主催　国土交通省、都道府県
協賛　公益財団法人 建設業適正取引推進機構



第５８回大会・五戸選手

５９回大会・安西選手



５９回大会・五戸選手

支部だより

値上げ問題で意見交換
9月支部会より
●練馬・板橋支部

まだ残暑が残る9月16日（金）、常盤台「島忠」にて練馬・板橋支部の支部会を開催しました。今回の支部会、ゲストの参加は無しで、参加者は支部員のみ6名と、少し寂しい感じもしましたが、それでも和やかな雰囲気の中アルコールも進み、様々な情報交換に有意義なやり取りが出来ました。

また、話題の中心はやはり値上げの問題で、特に材料の運賃や梱包費等、普段、気にかけていないものが知らない間に値上がりし、予定外の出費もままならない状況になっている事を知らされましたし、LIXILが10月に値上げするのに、再度、来春にもう一度値上げする可能性があることなど、真剣なやり取りが行われました。

最後に、「これからも色々な試練に屈することなく頑張っていきましょう」という意気込みで締め、閉会となりました。

次回は12月2日（金）、池袋「月亭」にて支部会を兼ねた忘年会を行う予定です。

土屋　浩　記

支部会を開催
「インボイス制度」について
意見交換
●豊島支部

今年の夏は本当に暑かった！　6月6日に梅雨入りしたかと思えば6月25日にこの夏初めて猛暑日となりそこから9日連続で35度以上になりました。

7月に入り30度に届かない日もありましたが、7月後半から暑さが戻り8月に入ると猛暑日が復活、8月9日には猛暑日が14日目となり、過去最多記録を更新最終的には16日と更に記録を更新しました。

そんな酷暑の8月も終わり残暑が若干残る9月13日（火）、当豊島支部（加藤支部長）では午後6時30分から巣鴨の一成光苑」で6名の出席を得て支部会を開催しました。

支部会では昨今の建設業界の市況や、来年10月から始まる「インボイス制度」について意見交換を行いました。お酒も入り楽しい時を過ごしました。

追伸ですが、今年の春にモザイクタイルなどが最大で30％程度値上がりになりましたが、現在、円安に歯止めがかからず144円半まで進み、タイル業界においても原料価格の仕入に影響が及ぶと、資材関係はもとより多品目にわたりさらに値上げの可能性が充分考えられます、元請けに早めに値上げ交渉を実践していきましょう。

※9月22日、145円後半まで円高が進み、政府日銀は24年ぶりにドル売り円買いの市場介入踏み切りました。これにより円相場は5円以上円高に振れましたが、円高傾向に歯止めがかかるかは不透明です。

葭原隆雄　記

支部活動報告
「7月支部会を開催」
●品川・太田支部

今年の夏は記録ずくめの暑さがつづき、梅雨は僅か3週間で明けてしまいました。よく異常気象と言われますが異常が異常では無くなりつつあるような気がします。そうした夏真っ盛りの7月21日木曜日、川崎武蔵新城の焼き肉店「五臓六腑」サンにおいて支部会を開催しました。参加者は7名でした。東京はもとより全国で新型コロナウイルス「オミクロン株BA5」に感染が拡大している最中ではありましたが、行動制限が大幅に緩和されたこともあり、コロナ前の支部会の雰囲気で、情報交換と支部旅行を含め秋以降の支部行事の話題など大いに話が盛り上がり楽しい時間を過ごしました。もちろん感染防止対策をしっかりとした上で、ですが……、21時近くにお開きとなり㈱体勢陶業の井上社長に閉めて頂き閉会となりました。

新型コロナウイルスの感染者はようやく減少傾向になってきましたが、それでも日々の感染者数はこれまでの流行期と比べるとまだまだ高い数値となっています。9月以降の支部会の実施は、これまで通り新型コロナウイルスの感染動向を注視しながら判断していきたいと考えています。

松本洋一　記

株式会社梅村タイル店
http://www.umemura-tile.co.jp

UMEMURA

本　社　〒161-0031 東京都新宿区西落合1-20-20 TEL.03(3954)6180 FAX.03(3954)6188
瀬田支店　〒158-0095 東京都世田谷区瀬田2-20-6 TEL.03(3700)0127 FAX.03(3700)0197
国立支店　〒186-0003 東京都国立市富士見台3-3-4 TEL.042(575)4507 FAX.042(572)8861
新座支店　〒352-0011 埼玉県新座市野火止1-12-27 TEL.048(478)5396 FAX.048(478)4179
大田支店　〒146-0095 東京都大田区多摩川1-9-2 TEL.03(3757)4511 FAX.03(3757)4514
調布支店　〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5-33-38 TEL.042(488)1616 FAX.042(488)5821
営業開発部　〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5-33-38 TEL.042(488)3311 FAX.042(488)3441
ショップ深大寺　〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5-2-4 TEL.042(488)1726 FAX.042(488)3481

業界随一の実績＝洗浄の千葉建装
迅速な対応とレベルの高い仕事内容

大・小規模修繕　既存建物　新規工事現場建物
タイル及び外壁洗浄　高圧洗浄専門業者

代表取締役
菊地　孝

有限会社　千葉建装

法人設立　昭和46年10月15日
許可番号　千葉県知事認可（般－４）第31386 号

〒265-0061　千葉市若葉区高根町883-24
TEL.043-228-4311（代）　FAX 043-228-4455

タイル工事需要喚起キャンペーン

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合はタイル工事の需要喚起と適正価格（値戻し）のために努力します。

1．タイルは住環境を豊かにします。
2．高品質確保のために適正価格を求めます。

東夕連広報

第237号

〒130-0026
東京都墨田区両国4-2-7
ラウンドビル602

TEL 03-6284-0705
FAX 03-6284-0706
東京タイル築炉業
協同組合内

東京都タイル煉瓦
工事業組合連合会

東京都タイル煉瓦工事組合連合会の令和4年度第46回定期総会

2年ぶり対面形式で開催

令和4年7月22日（金）、東京墨田区両国の東京タイル築炉業協同組合事務所会議室において、東京都タイル煉瓦工事業組合連合会（東夕連）の第46回定期総会が開催され、連合会を構成する東京都タイル煉瓦工事工業協同組合（東夕協）、東京タイル築炉業協同組合（東夕築）、並びに武蔵野タイル工事組合（武蔵野）の3団体から役員各位が参集した。

出席者を絞って規模こそ縮小しての開催とはなったが、新型コロナウイルスの感染拡大から3年あまり、国内の行動制限も大幅に緩和され徐々に元の経済活動が戻りつつある中、令和元年の第43回総会以来2年ぶりに対面形式での開催となった。なお、今回、総会を開催した東夕築の事務所は、前号でお知らせした新事務所で、連合会を構成する東夕協、武蔵野両組合の役員の皆さんへのお披露目ともなった。

総会は、東夕協・葭原隆雄副理事長の司会進行により、瀧山有二東夕協理事長の開会の辞にて開幕し、つづいて東夕連・森井政明会長（東夕築理事長）の挨拶があった。

次に、東夕協・堀越孝志理事が総会の議長に就き、次の5議案について議案審議が進められた。

第1号議案　令和3年度事業報告
（1）技能検定運営委員会・瀧山有二理事長（東夕協）
（2）総務委員会・葭原隆雄副理事長（東夕協）
（3）広報委員会・上島康秀副理事長（東夕協）
（4）組織委員会・山﨑秀一副理事長（東夕築）
（5）業務一般報告・仁科明副理事長（東夕築）

第2号議案　令和3年度会計決算報告（本会計、技能検定関係）・事務局

第3号議案　令和4年度事業計画案・上島康秀副理事長（東夕協）

第4号議案　令和4年度予算案・塩原旦宏前組合長（武蔵野）

第5号議案　総会宣言・佐瀬浩司理事（東夕築）

議事はスムーズに審議が進み、すべての議案が異議無く承認され、武蔵野・島村徳之組合長の閉会の辞をもって総会は滞りなく終了した。

その後、場所を移し「和食処しま田」にて懇親会が開催され、3団体の役員が和気あいあい、かつ活発な意見交換が行われ、連合会として相互の絆が強まる非常に意義深い一日となった。

総会の模様

森井会長・挨拶

武蔵野・島村組合長

東夕協・瀧山理事長

連合会　森井会長

令和4年度技能検定「タイル張り職種1・2級」実技試験を7月30日（土）・31日（日）の両日「城東職業能力開発センター」にて実施

皆さんご存じの通り、東京都では、東京都タイル煉瓦工事工業協同組合・東京タイル築炉業協同組合、武蔵野タイル工事組合の3団体で構成される東京都タイル煉瓦工事組合連合会（森井政明会長／東夕築）が都の委嘱を受け技能検定実技試験を実施しています。

東京都の令和4年度タイル張り技能検定実技試験が7月30日（土）・31（日）に東京都立城東職業能力開発センターで行われました。コロナ禍での2回目の検定となりました。

今年も、首都圏を中心に感染者の拡大が収まらず、東京都の感染者は7月に入り一気に増え始め、検定が行われた7月末には3万人を超える感染者が出ていました。昨年同様「技能検定の実施に関する新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」を参考に、徹底した感染防止対策の下で実施しました。マスクの着用、会場内於ける手洗い・手指消毒、試験当日の検温、体調チェック表の提出等、受験生はもとより検定委員・補佐員、事務職員、来訪者の方までを対象に協力いただきました。

本年度の技能検定実技試験の受験申込者数は、1級が42名（前回45名）、2級が25名（前回18名）計67名という数でした。昨年対比では、1級が3名減、2級が7名増、合計では4名増となりました。ただし、当日1級6名、2級6名の欠席者があったことは残念でした。

今年は梅雨が異常に早く明け、6月中旬から猛暑日が続きました。7月にやや不安定な天気が続いたものの後半はまた酷暑の夏になりました。検定が行われた両日も35度前後まで気温が上がり外は大変な暑さになりました。しかし、検定が行われた会場は空調が効き、室温が24度に保たれ、受験者も審査に当たる検定委員も申し分ない環境の中で試験に審査に集中することができたのではないでしょうか。

試験初日、連合会の森井会長が会場を訪れ「昨日から準備に当たって下さった、検定委員はじめ関係者の皆様に心から感謝します。役員の皆さんも受験者の皆さんも新型コロナ感染症には十分注意し、最後まで頑張って下さい。」と先ず挨拶がありました。続いて島村　新主席検定委員（武蔵野）の挨拶があり、その後1・2級分かれての説明が行われました。

試験時間は1級が標準時間2時間40分・打ち切り時間3時間10分、2級は標準時間2時間30分・打ち切り時間3時間。9時40分に開始となりました。

標準時間内の完成者は、1級1名のみで、打切時間内完成者が1級24名、2級19名、未完成者が1級で11名ありました。（二日間計）

【島村主席総評】

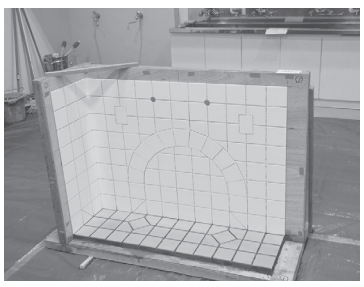
令和4年度のタイル張り技能検定実技試験を7月30・31日に都立城東職業能力開発センターにて行いました。昨年と同じコロナ禍での開催となりましたが、昨年の感染状況とは比較にならないほど多くの感染者が連日報告されている新型コロナウイルス感染症第7波の拡大の中での開催となり、昨年以上に感染防止対策が重要となりました。

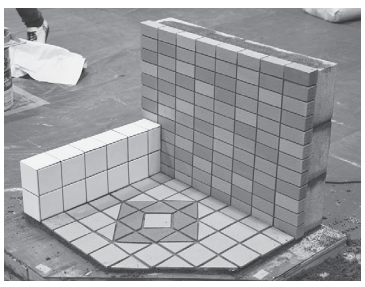
今年度の受験生は1級42名（欠席6名）、2級25名（欠席6名）と2級の申込み者が、ここ数年の申込者数の平均より多く（3年平均16・3名）タイル業界にも若い入職者が増えている事がうかがえます。検定試験では1・2級合わせて標準時間内に完成した受験生は1名のみでした。特に1級ではだんご張り、2級ではタイル加工と試験に合格する為の最低限の技術を身に付ける事が大切でありますが、今回もこの辺に経験不足が感じられました。

最後に検定関係者から2名の感染者、濃厚接触者があった中、ご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

【技能検定実技試験の実施に当たって】

東夕連では、技能検定に際して受験予定者の皆さんを対象に「実技講習会」「学科講習会」を実施していますが、検定委員が講習会に関与しないことを徹底し、個人情報の保護を順守しながら、厳格な運営に努めています。受験を予定している皆さんがこの講習を受け、しっかりとした準備、練習をして技能検定に臨むようにお願いしたいと思います。


2級・完成例


1級・完成例

2級の模様例

1級の模様

検定役員の皆さん

Efforts to "Environment" and "Safety"　TILEMENT

フレックスコーディネート工法

外壁セラミックタイル仕上げに、安心・安全な剥離・剥落防止工法

有機系下地調整塗材
MEベース
Q.CAT 個別
接着剤
フレックスマルチ
フレックスモザイク
2kg

＋

Q.CAT C1型 タイル張り用弾力性接着剤
フレックス マルチ
2kg

Q.CAT C3型 モザイクタイル張り用弾力性接着剤
フレックス モザイク
2kg

株式会社 タイルメント　http://www.tilement.co.jp　詳しくは、資料をご請求ください。

株式会社 谷口タイル商会

本社	東京都中野区本町6-26-7谷口ビル	電話 03-3382-1761㈹	〒164-0012
立川支店	東京都立川市若葉町4-12-11	電話 042-536-1309㈹	〒190-0001
足立支店	東京都足立区保木間3-26-4	電話 03-3884-0532㈹	〒121-0064
千葉支店	千葉県千葉市稲毛区山王町118-10	電話 043-421-2691㈹	〒263-0002
北多摩支店	東京都東久留米市中央町4-11-11	電話 042-473-1140㈹	〒203-0054
相模原支店	神奈川県相模原市南区上鶴間2-17-21	電話 042-743-9692㈹	〒252-0302
木更津支店	千葉県木更津市祇園4-2-17	電話 0438-98-5121㈹	〒292-0052
松戸支店	千葉県柏市南増尾7-11-16	電話 04-7173-5522㈹	〒277-0054
埼玉支店	埼玉県越谷市大房999	電話 048-977-0421㈹	〒343-0027
神奈川支店	神奈川県藤沢市石川6-10-9	電話 0466-87-8284㈹	〒252-0815
市原支店	千葉県市原市佐是1452-2	電話 0436-92-2121㈹	〒290-0229
小田原支店	神奈川県小田原市延清字中沢4	電話 0465-37-4615㈹	〒250-0218
西東京支店	東京都西多摩郡瑞穂町駒形富士山字駒形136-1	電話 042-557-7081㈹	〒190-1202
鶴ヶ島支店	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町3-4	電話 049-271-2802㈹	〒350-2218